

昭和四十四年四月十五日第三種郵便物認可

鳥取県公報

毎週火曜日及び
金曜日発行
(当日が休日は、
その翌日とする)

目次

訓令

被服の交付及び使用に関する規程の一部を改正する訓令

保安林の指定解除

保安林の解除予定

別表

被服の交付を受ける職員	品目	員数	使用期間(月)	形状
車庫長の職務に従事する職員並びに自動車整備士及び運転手の職務に従事する職員のうち総務管財課及び東京事務所に勤務するもの	運転服(上衣及びズボン) 布製手袋	二 二	四八 一一	図一のとおり
車庫主任、自動車整備士及び運転手の職務に従事する職員のうち総務管財課及び東京事務所以外の機関に勤務するもの	運転服(上衣及びズボン) ゴム製半長靴 布製手袋	一 一 三	二四 二四 一一	図二のとおり
守衛長、副守衛長及び守衛の職務に従事する職員	冬服(上衣及びズボン) 夏服(上衣及びズボン) 制帽 外とう 底ゴム張皮短靴 ゴム製半長靴 布製手袋 ネクタイ	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	三六 三六 六〇 六〇 三六 二四 二四 一一 一一 四八	図三のとおり 図四のとおり 図五のとおり 図六のとおり

鳥取県訓令第五号

被服の交付及び使用に関する規程の一部を改正する訓令を次のように定める。

昭和四十四年五月十八日

鳥取県知事 石 破 二 朗

被服の交付及び使用に関する規程の一部を改正する訓令

被服の交付及び使用に関する規程(昭和三十九年七月鳥取県訓令第十号)の一部を次のように改正する。

第二条中「職員の職並びに被服の品目、使用期間及び形状」を「職員並びに被服の品目、員数、使用期間及び形状」に改める。

第三条中「交付の対象となつた職の職務」を「その職務」に改める。
別表を次のように改める。

交換室長及び交換手の職務に従事する職員 印刷技手長及び印刷技手の職務に従事する職員	作業服(上衣及びズボン)	二	二四	図八のとおり
技工の職務に従事する職員	作業服(上衣及びズボン)	二	二四	図八のとおり
業手の職務に従事する職員のうち畜産関係のもの	作業服(上衣及びズボン) 登山帽 ゴム製半長靴 雨合羽(上衣、ズボン及び頭巾) 布製手袋 ゴム製手袋	ズボン 衣 三二 一五 一一 一一 三二	二四 二四 二二 二二 二四 二二 二二	図八のとおり
業手の職務に従事する職員のうち畜系関係のもの(男子)	作業服(上衣及びズボン) ゴム製半長靴 ゴム製手袋 ゴム製前掛	ズボン 夏上 衣 二二 一一 一一 二	二四 二二 二二 二四	図八のとおり
業手の職務に従事する職員のうち畜系関係のもの(女子)	作業服(上衣及びズボン) 布製短靴 ゴム製手袋 布製前掛	ズボン 夏上 衣 二二 一一 一一 二	二四 二二 二二 二二	図九のとおり
道路手の職務に従事する職員	作業服(上衣及びズボン) 制帽 スキー帽 登山帽 ヘルメット 地下足袋 ゴム製半長靴 雨合羽(上衣、ズボン及び頭巾) 布製手袋	ズボン 衣 三二 一一 一一 一一 一一 一一 一一 一一 五	二四 六〇 三六 二二 四八 二二 二二 二二 二二 二二 二二	図八のとおり 図一一のとおり

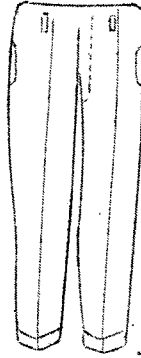
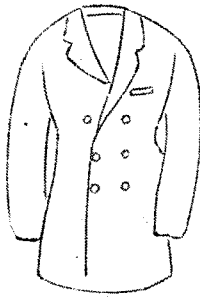
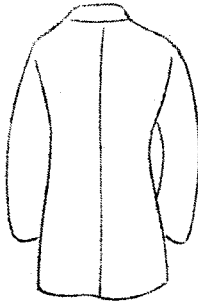
ボイラー技士の職務に従事する職員	ゴム製手袋 ゲートル 作業服(上衣及びズボン) 布製手袋	一 一 五 二	二 二 二 二 二 二	図八のとおり
調理士の職務に従事する職員	白衣(上衣) 調理帽 ゴム製半長靴 ゴム製手袋 ゴム製前掛	一 一 一 二 二 一 一 一 二 二	二 二 二 二 二 二 二 二	図一、二のとおり 図一、三のとおり
昇降機手の職務に従事する職員	多服(上衣及びスカート) 夏服(上衣及びスカート) 皮製短靴 布製手袋	三 一 一 一	一 二 三 六 三 六 三 六	図八のとおり
常農夫の職務に従事する職員	作業服(上衣及びズボン) 登山帽 地下足袋 ゴム製半長靴 雨合羽(上衣、ズボン及び頭巾) 布製手袋 ゴム製手袋 ゲートル	ズボン 衣 一 一 一 二 一 三 二	二 四 一 二 一 二 二 四 二 四 一 二 一 二	図八のとおり
炊事夫の職に従事する職員	白衣(上衣) 調理帽 ゴム製半長靴 ゴム製手袋 ゴム製前掛	一 一 一 二 二	二 二 二 二 二 二 二 二	図一、二のとおり 図一、三のとおり
看護助手の職務に従事する職員	予防衣 看護帽	二 二	二 四 二 四	図八のとおり

販売員の職務に従事する職員	検査助手の職務に従事する職員	寮母の職務に従事する職員	用務主任及び用務員の職務に従事する職員
作業服(上衣)	白衣	白衣(上衣)	作業服(上衣及びズボン) 帽子 布製短靴 布製手袋
二	二	二	三 一 一 二
三六	二四	二四	一一二 二四 二四
四一五のとおり		四一二のとおり	四八のとおり 四一四のとおり

三

後面

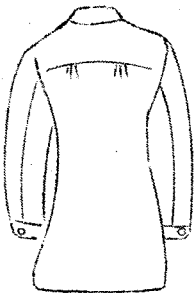
前面



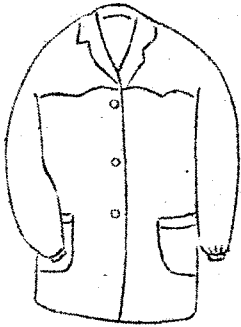
四

後面

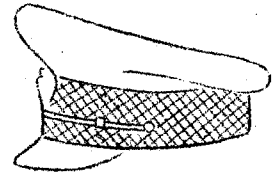
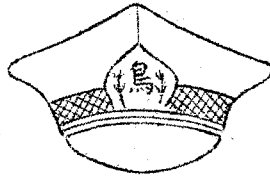
前面



七



五



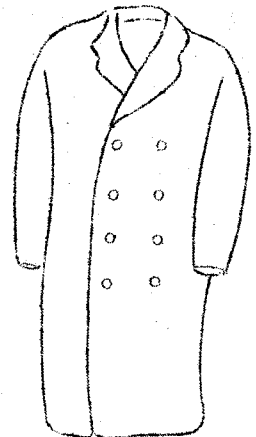
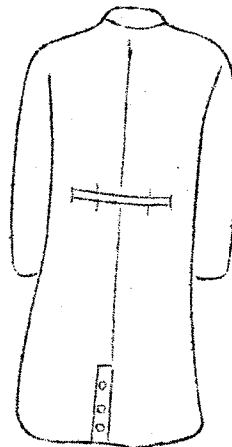
帽章



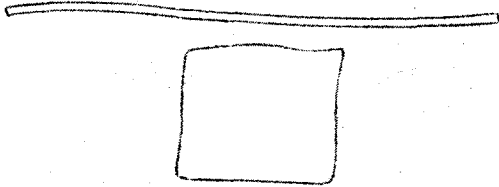
六

後面

前面

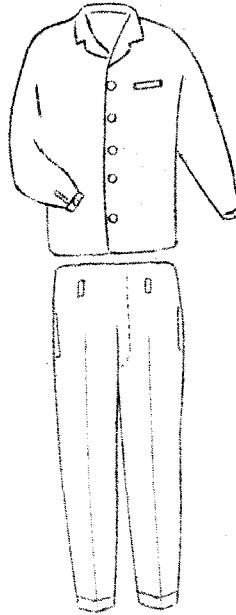


〇

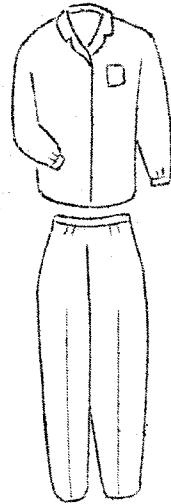


八

(男子)



(女子)



二

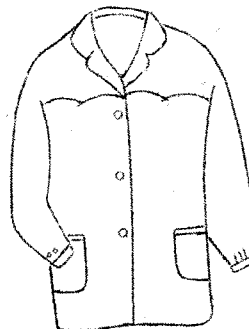


帽章

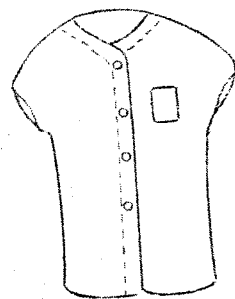


九

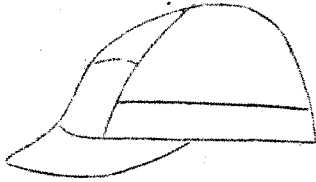
上衣



夏上衣

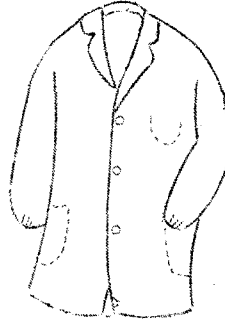


二
四

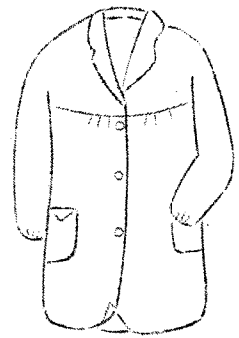


三

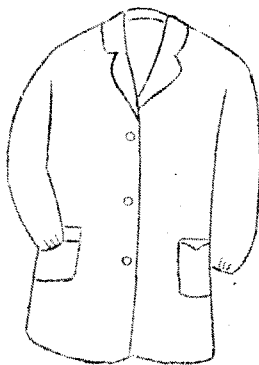
(男子)



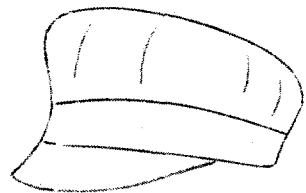
(女子)



五



三



附則

この訓令は、昭和四十年五月十八日から施行する。

告示

鳥取県告示第二百五十一号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十六条第一項の規定により、次のように保安林の指定を解除する。

昭和四十年五月十八日

鳥取県知事 石 破 二 朗

一 解除に係る保安林の所在場所

鳥取市浜坂字東浜一三九〇―一三九（次の図に示す部分に限る。）

二 保安林として指定された目的

飛砂の防備

三 解除の理由

指定理由の消滅

（「次の図」は、省略し、その図面を鳥取県農林部林務課及び鳥取市役所に備え置いて縦覧に供する。）

鳥取県告示第二百五十二号

次の保安林を解除予定の保安林にする旨の通知を受けたので、森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十条の規定により告示する。

昭和四十年五月十八日

鳥取県知事 石 破 二 朗

一 解除予定に係る保安林の所在場所

岩美郡岩美町大字田後向山北側六一―二、六四―一

二 保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

三 解除の理由

指定理由の消滅